



キリストに生かされて

シリーズ・パウロ

最終回

パウロの一生

- きっすいのユダヤ人としてタルソスに生まれる
- ガマリエル門下でファリサイ派の英才教育を受け、ファリサイ派の教師となる
- クリスチャンを憎み、迫害する
 - ステファノの石打を目撃する
- ダマスコ門外でキリストの声を聞き回心する
 - バルナバにより弟子の仲間になる

パウロの一生

- 3回の宣教旅行を行い、小アジアからギリシャ一帯にキリストの福音を伝える
 - 異邦人宣教を積極的に行う
- エルサレムで捕縛されローマに行く
 - その間、多くの重要人物に宣教する
- 60年代、ネロ皇帝の時に殉教する

パウロの業績

- キリストの福音を世界に広めた
 - 数万人～数十万に語った
- 教会を設立した
 - 20以上の教会を各地に設立した
- 多くの手紙を書き残した
- パウロの教えを継承する弟子を育てた

パウロの教え

■ キリスト論

- イエス・キリストは神の子であり完全で唯一の救い主である
- キリストは信じる者と共におられる

■ 救済論

- キリスト(の死と復活)を信じることにより罪赦され、神の子とされる
- 行いによるのではなく、信仰によって救われる

パウロの教え

■ 教会論

- キリストの体として教会は存在し、成長し続ける
- 教会によって人と人、神と人が和解する

■ 人間論

- キリストによって人は成長し、変えられてゆく

パウロの変化

- キリストの**迫害者**から**宣教者**へ
 - 最後は自ら迫害され殉教する
- **律法**に命を賭ける人から**信仰**に生きる人へ
- **ユダヤ人**から**異邦人**へ
 - ユダヤ人への熱い思いを抱きながら
- 人を**裁く人**から人を**愛し育てる人**へ
 - マルコのエピソード

パウロを動かしたもの

- 持病を持ちながら何千キロも旅をした
- 何度も死にそうな目に合い、数え切れない困難にもくじけなかった
 - 「わたしを強めてくださる方のお陰で、わたしにはすべてが可能です。」<フィリピ^o4:13>
- 痛み・苦しみ・悲しみの中でも消えない喜び
 - 「どんな苦難のうちにあっても喜びに満ちあふれています。」<2コリント7:4>

礼の語彙が！

キリストに生かされていたパウロ

- パウロを造りかえたのはキリストである
- パウロを導き続けたのはキリストである
- パウロが生み出したものはキリストが生み出したのである
- 「キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。」〈2コリント5:17〉